

事後評価概要資料

番号	2001	担当課名 道路街路課											
事業名	道路改築事業	事業主体	埼玉県										
路線・河川・地区名	一般国道140号皆野秩父バイパス	事業箇所	皆野町・秩父市										
事業完了年	平成30年 3月	事業完了後の経過年数	2年										
事業概要	目的	秩父地域へのアクセス強化と災害時の輸送路確保。											
	必要性	一般国道140号は、秩父地域と熊谷を結ぶ幹線道路であるとともに、地域の生活道路でもあることから、通過交通と地域内交通が混在し、慢性的な交通渋滞が発生している。このため、秩父地域へのアクセス向上と円滑な交通を確保することを目的とし、皆野秩父バイパスの早期整備が必要となっていた。											
	効果	安全で円滑な交通の確保や秩父地域へのアクセス向上による地域活力の向上が期待される。											
	事業内容	<table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>18,800百万円(税抜)</td> <td>事業期間</td> <td>平成14年度～平成29年度(16年間)</td> </tr> </table> <p>延長：4.9km、幅員：8.0m(暫定2車線) 主な構造物：秩父やまなみ大橋(L=725.5m)、蒔田トンネル(L=241m)</p>	総事業費	18,800百万円(税抜)	事業期間	平成14年度～平成29年度(16年間)							
総事業費	18,800百万円(税抜)	事業期間	平成14年度～平成29年度(16年間)										
事業概要図	位置図												
	標準断面図												
事後評価項目	事業の効果の発現状況	(1) 現道交通量の減少 [台/12h] (平日)											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開通前</th> <th>開通後</th> <th>差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和銅大橋交差点</td> <td>17,116</td> <td>16,005</td> <td>-1,111</td> </tr> <tr> <td>現道バイパス</td> <td>—</td> <td>3,141</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		開通前	開通後	差	和銅大橋交差点	17,116	16,005	-1,111	現道バイパス	—	3,141
		開通前	開通後	差									
	和銅大橋交差点	17,116	16,005	-1,111									
現道バイパス	—	3,141	—										
効果分析の要因の変化	(2) アクセス向上(花園IC～秩父ミュージックパーク) [km/h]												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>旅行速度(km/h)</th> <th>アクセス時間(分)</th> <th>短縮時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現道利用</td> <td>33</td> <td>56</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>皆野寄居・皆野秩父BP利用</td> <td>50</td> <td>28</td> <td>-28分</td> </tr> </tbody> </table>		旅行速度(km/h)	アクセス時間(分)	短縮時間	現道利用	33	56	—	皆野寄居・皆野秩父BP利用	50	28	-28分
	旅行速度(km/h)	アクセス時間(分)	短縮時間										
現道利用	33	56	—										
皆野寄居・皆野秩父BP利用	50	28	-28分										
再評価時(平成27年度)との比較	<ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 18,800百万円 ⇒ 18,800百万円 ・供用年度 平成29年度 ⇒ 平成29年度 ・B/C 1.11 ⇒ 1.01 												
評価結果及び対応方針(案)	(評価結果) バイパスの整備により、安全で円滑な交通の確保が図られたとともに、秩父地域へのアクセス向上が図られた。 (対応方針) 事業効果は発現しており、事業の有効性が確認されていることから、当事業において改善措置を行う必要性及び今後改めて事後評価を実施する必要性はない。また、事業評価の結果、同種事業の計画調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要はない。												
特記事項													